

財務諸表に対する注記

令和3年3月31日現在

1. 重要な会計方針

- (1) 平成28年4月1日から、公益法人会計基準(内閣府公益認定委員会平成20年4月11日)を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- (4) 固定資産の減価償却
リース資産……………定額法によっている。
- (5) 引当金の計上基準
該当なし

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

- (1) 基本財産の増減額及びその残高
該当なし
- (2) 特定資産の増減額及びその残高
法人管理費に充当する為、組織強化基金積立預金を取り崩した。増減額及びその残高は、以下のとおりである。(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
組織強化基金積立預金	30,082,365	1,914	1,800,000	28,284,279
合 計	30,082,365	1,914	1,800,000	28,284,279

3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

- (1) 基本財産の財源の内訳
該当なし
- (2) 特定資産の財源の内訳(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
組織強化基金積立預金	28,284,279	28,278,071	6,208	0
合 計	28,284,279	28,278,071	6,208	0

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
リース資産			
武道館照明設備	23,943,600	▲ 23,943,600	0
総合運動場照明設備	3,317,760	▲ 3,317,760	0
合 計	27,261,360	▲ 27,261,360	0

6. 退職給付関係

退職金制度はない。

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに原価、時価及び評価損益
該当なし

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
管理費計上による振替額	1,800,000
合計	1,800,000

11. 関連当事者との取引の内容
該当なし

12. 重要な後発事象
該当なし